

## 静岡県中小企業等事業継続応援金の申請に関する誓約書

私は、静岡県中小企業等事業継続応援金（以下「応援金」という）の申請にあたり、下記の内容について誓約します。この誓約に反していることが判明した場合は、応援金の申請の取り下げ、応援金の返還等に応じるとともに、不正受給が明らかとなった場合には、当方の事業者名、屋号・雅号、氏名等の情報が公表され、加算金及び延滞金を支払うことに同意します。また、誓約に反したことにより、生じた損害については、当方が一切の責任に応じるものとします。

1. 交付要件を全て満たしていることを確認しました。また、申請書及び提出書類の内容に虚偽や不正はありません。
2. 応援金の申請にあたり、提出する書類の写しは全て、原本と相違ありません。
3. 「事業復活支援金」を受給しておらず、今後も受給いたしません。
4. 以下の①又は②に該当することにより、「静岡県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金」（以下「協力金」という）を受給していません。  
①まん延防止等重点措置に伴う営業時間の短縮及び酒類提供停止の要請（以下「要請等」という）の対象となっていない。  
②要請等の対象となり、対象期間中に要請に従っていたが、協力金の支給要件に該当しない。
5. 関係書類の追加提出の求め、申請内容に関する聴取や調査があった場合は、これに応じます。書類の不備等があり、必要書類の提出又は関係書類の補正等については是正に応じない場合や連絡が取れない場合、その期間が14日以上続いたときは、申請が取り下げられたものとみなすことに同意します。
6. 申請日時点で事業を営んでおり、倒産・廃業していません。また、本応援金の交付を受けた後も事業を継続します（する意思があります）。
7. 申請者（代表者）、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が静岡県暴力団排除条例第2条に規定する暴力団、暴力団員（以下「暴力団等」という）に該当せず、かつ将来にわたっても該当しません。また暴力団等は経営に一切参画していません。
8. 申請者（代表者）、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が暴力団等に該当しないことを確認するため、静岡県警察に照会を行うことに同意します。
9. 国や地方公共団体等が実施する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者等への補助金、支援金等の交付事務に関し、情報提供を求められた場合には、本応援金の申請情報を提供すること、本応援金の交付事務に必要な範囲において第三者から申請情報が取得されることに同意します。また、申請内容の虚偽や不正が疑われる場合は静岡県警察に照会を行うことに同意します。
10. 提出書類である確定申告書並びにその裏付けとなる取引内容が確認できる帳簿書類（日付、取引先、取引内容、取引金額が証拠書類とともに確認できる売上台帳、請求書、領収書等）及び通帳等の証拠書類を電磁記録等により7年間保存します。

令和 年 月 日

（法人の場合）本店所在地／（個人の場合）住所 \_\_\_\_\_

（法人の場合）法人名／（個人の場合）屋号 \_\_\_\_\_

代 表 者 役 職 ・ 氏 名 \_\_\_\_\_